

事務事業評価シート(総括表)

| 事務事業 | 62 | 地域センターの整備 | | | | | |
|---|--|--------------------------|--------|--------|--------|-------|--|
| 章 | 2 | ともに学ぶ、文化とふれあいのあるまち | | | | | |
| 大項目 | 03 | ふれあい、参加、協議の推進 | | | | | |
| 施策 | 02 | コミュニティ施設の充実と利用の促進 | | | | | |
| 事業内容 | | | | | | | |
| 目的 | 地域住民の連帯・自治意識を醸成し、地域コミュニティを育成するとともに、住民参加の区政を確保する場を提供します。 | | | | | | |
| 対象・手段 | 特別出張所管内の住民を中心とした全区民を対象に地域コミュニティ活動の拠点として地域センターを整備します。 | | | | | | |
| 成果(事業が意図する成果) | | | | | | | |
| 特別出張所をセンター化することにより、地域協働の核となる地域コミュニティ活動の拠点が確保され、地域の連帯・自治意識を高めることができます。 | | | | | | | |
| 事業成果指標 | | | | | | | |
| 指標名 | 定義 | 目標水準 | | | | | |
| 地域センター化の達成率 | 10 特別出張所でセンター化された割合 | (平成21)年度に (100%)の水準達成 | | | | | |
| 地域センター利用率 | 地域センター利用率 | (平成20)年度に (70%)の水準達成 | | | | | |
| | | ()年度に ()の水準達成 | | | | | |
| 成果の達成状況 | | | | | | | |
| | 単位 | 平成15年度 | 平成16年度 | 平成17年度 | 平成18年度 | 備考 | |
| 事業成果指標 | 目標値1 | センター | 10.00 | 10.00 | 10.00 | 10.00 | |
| | 実績1 | センター | 8.00 | 8.00 | 8.00 | 8.00 | |
| | = / | % | 80.00 | 80.00 | 80.00 | 80.00 | |
| | 目標値2 | % | 70.00 | 70.00 | 70.00 | 70.00 | |
| | 実績2 | % | 63.50 | 63.90 | 66.50 | 66.00 | |
| | = / | % | 90.71 | 91.29 | 95.00 | 94.29 | |
| | 目標値3 | | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | |
| | 実績3 | | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | |
| | = / | % | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | |
| 事業の実施内容 | | | | | | | |
| 平成17年度 | (仮称)落合第二地域センター建設準備会で実施設計案を検討し建設工事の着工(平成19年度開設予定)(仮称)戸塚地域センター建設準備会で基本計画案を検討(平成21年度開設予定) | | | | | | |
| 平成18年度 | 落合第二地域センターは、平成19年6月の地域センター開設に向けて、管理運営委員会を立上げ、各種規定の策定、事業計画、予算案の作成、事務局職員の採用など順次進める。 (仮称)戸塚地域センターは、建設準備会で施設構成等基本計画案を検討し基本計画案を決定する。 | | | | | | |

| 部名称 | | 地域文化部 | | | 課名称 | | 地域調整課 | |
|--|---|-------|---|---------|--------|--------|---|--|
| | | 単 位 | 平成15年度 | 平成16年度 | 平成17年度 | 平成18年度 | 備 考 | |
| トータルコスト | 事業費 | 千円 | 187 | 282,871 | 27,457 | 0 | 落合第二地域センターの工事費については、発生主義の考え方を取り入れているため、事業費には含んでいません。開設後、減価償却費に計上していきます。 | |
| | 人件費 | 千円 | 4,169 | 4,169 | 4,169 | 4,140 | | |
| | 事務費 | 千円 | 0 | 1,982 | 1,856 | 0 | | |
| | 減価償却費等 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 総計 = + + + | 千円 | 4,356 | 289,022 | 33,482 | 4,140 | | |
| | 受益者負担 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 純計 = - | 千円 | 4,356 | 289,022 | 33,482 | 4,140 | | |
| | 受益者負担率 / | % | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | | |
| 財源内訳 | 一般財源 = - | 千円 | 4,356 | 289,022 | 33,482 | 4,140 | | |
| | 特定財源 | | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 一般財源投入率 / | % | 100.00 | 100.00 | 100.00 | 100.00 | | |
| 職員 | 常勤職員 | 人 | 0.50 | 0.50 | 0.50 | 0.50 | | |
| | 非常勤職員 | | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | | |
| 事業に関する検討課題 | | | | | | | | |
| <p>落合第二地域センターは、地域センターの近隣影響に対する目線遮蔽対策、騒音防止対策、黒煙除去対策など建設工事の進捗状況を案内する中で近隣者の理解を得ながら進める必要があります。</p> <p>(仮称)戸塚地域センターは、平成21年度の開設を目指して地域センター建設準備会で施設構成等の基本計画案についても検討していく必要があります。</p> | | | | | | | | |
| 評価基準に基づく評価と理由 | 達成度 | 2 | 地域のコミュニティ活動の拠点としての地域センターを整備し、既に8地区の整備が終了し、19年6月に開設予定の落合第二地域センターと21年度の開設予定の(仮称)戸塚地域センターを整備することにより、全ての地区に地域センターが設置されます。 | | | | | |
| | 効率性 | 3 | 地域のコミュニティ活動の拠点となる地域センターを整備するにあたり、地縁団体の代表や公募等で構成する建設準備会を設置し、地域住民の合意形成を図りながら進めることで区民の連帯・自治意識の醸成に寄与することが期待できます。 | | | | | |
| | 実施の成果 | 3 | 地域のコミュニティ活動の拠点としての地域センターを整備し、地域の方が気軽に集え、交流できる場を提供することで区民の連帯・自治意識の醸成に寄与することが期待できます。 | | | | | |
| | 行政の関与 | 3 | 地域のコミュニティ活動としての地域センターを整備し、地域の方が気軽に集え、交流の場を提供するための施設を整備することは区の責任で行なう必要があります。 | | | | | |
| | 妥当性 | 3 | 既に区内8地区の地域センター整備が終了し、19年6月に落合第二地区、平成21年度に戸塚地区に開設が予定されています。全ての地区にコミュニティの拠点となる地域センターを設置することは、必要なことです。 | | | | | |
| | 施策寄与度 | 3 | 地域のコミュニティ活動の拠点として、落合第二地区及び戸塚地区を含め、区内すべての地区に地域センターを整備することは、地域の連帯・自治意識の醸成等に大いに寄与していると言えます。 | | | | | |
| 総合評価 | 未整備地区の落合第二地域センターと(仮称)戸塚地域センターを整備することにより、地域のコミュニティ活動の拠点として、地域の方が気軽に集え、交流できる場を提供することで、地域の連帯・自治意識の醸成に寄与することが期待できます。 | | | | | | B 過年度評価 | |
| | | | | | | | 17年度 B 16年度 A 15年度 14年度 | |
| 改革方針 | 落合第二地域センターは、管理運営委員会による地域センター事業を支援していきます。 | | | | | | 方向性 | |
| | (仮称)戸塚地域センターは、建設準備会で決定した基本計画案を踏まえた基本・実施設計案について、地域住民の合意形成を努める必要があります。ただし、施設内容等を十分検討し、華美にならず環境に配慮し、メンテナンスのしやすい設計で、区民が利用しやすい施設にしていきます。 | | | | | | 1 現状のまま継続 | |